

グリーンホール田原からのお知らせ

子ども医療・ひとり親家庭医療償還払い

申請書の様式が変わりました

子ども医療・ひとり親家庭医療「医療費助成申請書兼口座振替依頼書」の様式と申請方法が変わりました。

《変更内容》

- ✓ これまで必須としていた申請者の印鑑が不要!
- ✓ 申請時に来庁者の本人確認をさせていただきます
※ 受診した翌月以降になるべく早く申請してください。

奈良県で医療証が使える対象医療機関も更新していますので、ホームページにてご確認ください。奈良県で医療証が使用できるのは社会保険加入者となります。



田原地域を受動喫煙のない「まち」に!

四條畷市では健康で暮らしやすいまちづくりをすすめるため、2018年12月公共空間での喫煙ルールを定めた四條畷市受動喫煙防止条例を制定しました。

《喫煙ルール》

- ✓ 妊婦や子ども等が利用の中心となる施設は敷地内全面禁煙
- ✓ 市内全域において路上喫煙全面禁止
- ✓ 人通りが多い区域は「路上喫煙重点禁止区域」に指定

グリーンホール田原屋外駐車場及び田原台5丁目アカカベ前花壇横に屋外喫煙所を設けていますので、喫煙の際はそちらをご利用ください。分煙にご協力をお願いいたします。



(株)美松さまからご寄附いただきました

企業版ふるさと納税により、令和4年5月株式会社美松様(本社所在地:東京都)より「けいはんな学研区域(田原地域)における、自動運転を起点とした地域主体のまちづくり」に対し100万円のご寄附をいただきました。応援ありがとうございます。日ごろより奉仕の心を持たれている美松様のご厚意にお応えすべく、今後もみなさんに愛される田原のまちをめざします。



市では以下の事業に資する目的での寄附にご協力いただける企業様を募集しております。

- ① 四條畷市まち・ひと・しごと創生推進事業
- ② けいはんな学研区域(田原地域)における、自動運転を起点とした地域主体のまちづくり

ご協力よろしく申し上げます



たわら通信の感想をお聞かせください

- ① あなたの年齢を教えてください。
・10歳未満 ・10代 ・20代 ・30代 ・40代
・50代 ・60代 ・70代 ・80歳以上
- ② あなたの性別を教えてください。
・男性 ・女性 ・その他、答えたくない
- ③ 「たわら通信 Vol.21」でどの記事が良かったですか。
・表紙 ・たわらのわ ・企業広告
・田原活性化の取り組み
・グリーンホール田原からのお知らせ
・その他()
- ④ 今後「たわら通信」にどんな情報があればいいと思いますか。
()

アンケートに回答のうえ、田原支所までお持ちいただいた方に粗品をプレゼントします!
10/31まで・切らずにお持ちください。



たわら通信

2022年9月15日
発行

Vol.21



佛光山 正傳寺
わだ こうえん
和 田 康 圓 さん
~お経よりも法話を大切に~

* 広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



佛法山 正傳寺 (しょうでんじ) わだ こうえん 和田 康圓さん

みなさんの幸せを願っています…

パークヒルズ田原苑の前原園代さんよりつないでいただきました、和田康圓です。

私がこの田原の里に生まれたのは、戦争が終わってまだ10年も経たない頃でした。やがて日本は復興を合言葉に経済成長期を迎えていきました。物心ついた頃には私はお寺に生まれていました。今はこの田原に生まれた事に何か意味があるものと思ひこの村に寄り添い、ここの水と空気に包まれてささやかでも自分に何ができるかを考えるようになりました。



拝観の際は
ご連絡ください
正傳寺：和田康圓

☎ 0743-78-1707
☎ 080-3778-1100



境内を見せていただきました

境内のいたるところに心を掴まれる詩が飾られています。なかでも本堂内の廊下には「和尚のつぶやき」として壁から天井一面に詩が飾られており、こちらを拝観しに来られた方の中には、長時間眺められる方もいらっしゃるようです。お悩みを抱えた方、病と闘っておられる方、そうでない方、どなたが見られても前向きな気持ちになり、勇気をもらって帰ることが出来ます。

また、たくさんの仏像があったり、茶室やお度もきれいに手入れされていてとても心落ち着くひとときを過ごさせていただきました。



←詩がたくさん飾られている廊下。どの詩を読んでも目にとまります。本当にオススメです。

多くのメディアにも出演されています

闘病を克服された経験をお持ちの和田さんは、数々の新聞記事にもとりあげられています。テレビ取材等も何度か受けられましたりと、幅広く活動されていることがうかがえました。



お坊さんの役割は悲しみに寄り添う

過去帳から調べものをしたり、骨董品(写真右)がお好きでお取り寄せをしたりとご自身の趣味を満喫されている和田さん。お寺はお願いではなく感謝する場所であるということ、お経とは生きている人のためにある言葉だと教えていただきました。みなさんもグッとくる詩を見つけて一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



来る11月4、5、6日の3日間、正傳寺にて横山幸子さんの田原の土使用の陶芸展を開催します。寺の駐車場では地域の子どもたちを集め、一日陶芸教室も開きます。

次号は和田康圓さんの紹介により「田原台在住 横山幸子さん」につなぎます。

* 広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

田原活性化の取り組み

河内長野市南花台 (なんかだい) へ行ってきました

7月21日(木)河内長野市南花台地域で取り組みされている自動運転車「クルクル」を視察しました。

南花台地区は「まちびらき」から約40年経過したところで、人口約7,000人のまちです。「住み慣れた場所で多世代がつながり生きがいを持って元気に暮らせるまちづくり」を地域主体で進められており、広報・予約受付・運転運行を地域の方が担われています。まちの中を低速で運行する電気自動車(自動運転車等)が地域の移動を支えていました。

先行事例を参考に田原地域内の子育て世代から高齢者の方、みなさんの便利で自由な地域内移動が実現できるよう取り組みを進め、10月には田原地域内で自動運転の実証実験を行います。



地域内移動に関する課題解決に向けて、お手伝いいただける方を募集しています→



自動運転の実証実験に関する内容はこちら→



第4回スマートシティ推進フォーラムを開催します

とき：10月15日(土)
場所：田原小学校

詳しくはこちら→



田原支所の取り組みを紹介してきました

7月7日グランフロント大阪にて開催された「SUPER CITY/SMART CITY KANSAI 2022～未来都市のスマート化EXPO&カンファレンス～」に参画し、自動運転や買い物支援実証実験など本市の取り組みの紹介や、企業版ふるさと納税のご協力を募りました。同時に他市の取り組み事例や企業様の最新技術にも触れ、交流もより一層深めることができました。



買い物支援利用しませんか

日々の買い物でお困りのことはありませんか？ 外出が困難な方、西部地域の商店やスーパーに興味のある方、インターネットを活用した買い物方法に興味のある方はお気軽にお問い合わせください。



《取り組み内容》

1. テレビ電話を使った買い物支援
2. 公共交通(バス)を利用した買い物ツアー
3. ネットスーパーの使い方講座

問い合わせ先

☎ 072-878-1210 (四條畷市社会福祉協議会)

☎ 0743-78-0175 (田原支所)

* 広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。